

【共通確認事項】

ラムシルマブ（サイラムザ）等 前投薬：ボララミン（点滴）

パクリタキセル前投薬：ボララミン、デキメタゲン、ファモチジン（点滴）

催吐リスク分類：HECレジメンに関しては7pレビタント,5-HT 3拮抗薬,デキメタゲン,オランザンを使用

大腸がんレジメナ

レジメンコード	レジメン名称	薬剤名	1日投与量	投与時間	投与日	1コース期間	催吐リスク分類	備考：
123018	大腸-FOLFOX+Pani 2w	Pani：パニフルマブ（ペリフルマクス） L-OHP：オキサリプラチン I-LV：レボレチナート 5-FU：フルオロウラシル（急速投与） 5-FU：フルオロウラシル（持続投与）	6mg/kg 85mg/m ² 200mg/m ² 400mg/m ² 2400mg/m ²	1時間 2時間 2時間 5分 46時間（外来インフューザーポンプ）	Day1 Day1 Day1 Day1 Day1-2	2週間毎	MEC	進行・再発：PDまで
122019	大腸-CAPOX 3w2	Cape：カベシタピン L-OHP：オキサリプラチン	2000mg/m ² /Day 130mg/m ²	内服 1日2回 2時間	Day1-14（連日）休薬7日間 Day1	3週間毎	MEC	進行・再発：PDまで 術後補助：⑧コースまで（6か月間施行）と④コースまで（3か月）までの投与方法あり
123020	大腸-FOLFOXIRI 2w	CPT-11：イリリチカン（カンプト） L-OHP：オキサリプラチン I-LV：レボレチナート 5-FU：フルオロウラシル（持続投与）	150mg/m ² 85mg/m ² 200mg/m ² 2400mg/m ²	1時間30分 2時間 2時間 46時間（外来インフューザーポンプ）	Day1 Day1 Day1 Day1-2	2週間毎	HEC	進行・再発：PDまで UGT1A1遺伝子多型を確認を事前に行う 急速静注の5-FUはなし
122021	大腸-SOX 3w2	S1：テガフルル/キメラシル/オテラシルカリウム L-OHP：オキサリプラチン	80-120mg/Body/Day 130mg/m ²	内服 1日2回 2時間	Day1-14（連日）休薬7日間 Day1	3週間毎	MEC	進行・再発：PDまで
122022	大腸-SOX+Bev 3w2	Bev：ベバシズマブ（アバステン） S1：テガフルル/キメラシル/オテラシルカリウム L-OHP：オキサリプラチン	7.5mg/kg 80-120mg/Body/Day 130mg/m ²	1時間30分→1時間→30分 内服 1日2回 2時間	Day1 Day1-14（連日）休薬7日間 Day1	3週間毎	MEC	進行・再発：PDまで 胃がん療法とL-OHP投与量違いあり注意
123023	大腸-FOLFOX 2w+Cetu w	Cetu：セタキシマブ（アビタックス） L-OHP：オキサリプラチン I-LV：レボレチナート 5-FU：フルオロウラシル（急速投与） 5-FU：フルオロウラシル（持続投与）	400mg/m ² →250mg/m ² 85mg/m ² 200mg/m ² 400mg/m ² 2400mg/m ²	2時間→1時間 2時間 2時間 5分 46時間（外来インフューザーポンプ）	Day1, 8 Day1 Day1 Day1 Day1-2	2週間毎	MEC	進行・再発：PDまで
123024	大腸-FOLFIRI+RAM 2w	RAM：ラムシルマブ（サイラムザ） CPT-11：イリリチカン（カンプト） I-LV：レボレチナート 5-FU：フルオロウラシル（急速投与） 5-FU：フルオロウラシル（持続投与）	8mg/kg 150mg/m ² 200mg/m ² 400mg/m ² 2400mg/m ²	1時間 1時間30分 2時間 5分 46時間（外来インフューザーポンプ）	Day1 Day1 Day1 Day1 Day1-2	2週間毎	MEC	進行・再発：PDまで UGT1A1遺伝子多型を確認を事前に行う
123025	大腸-FOLFOXIRI+Bev 2w	Bev：ベバシズマブ（アバステン） CPT-11：イリリチカン（カンプト） L-OHP：オキサリプラチン I-LV：レボレチナート 5-FU：フルオロウラシル（持続投与）	5mg/kg 150mg/m ² 85mg/m ² 200mg/m ² 2400mg/m ²	1時間30分→1時間→30分 1時間30分 2時間 2時間 46時間（外来インフューザーポンプ）	Day1 Day1 Day1 Day1 Day1-2	2週間毎	HEC	進行・再発：PDまで UGT1A1遺伝子多型を確認を事前に行う 急速静注の5-FUはなし
123026	大腸-sLV5FU2 2w	I-LV：レボレチナート 5-FU：フルオロウラシル（急速投与） 5-FU：フルオロウラシル（持続投与）	200mg/m ² 400mg/m ² 2400mg/m ²	2時間 5分 46時間（外来インフューザーポンプ）	Day1 Day1 Day1-2	2週間毎	LEC	進行・再発：PDまで
123027	大腸- Bev 3w (CAPOX+Bev or SOX+SOX オキサリプラチン抜き)	Bev：ベバシズマブ（アバステン） 以下どちらか処方 Cape：カベシタピン S1：テガフルル/キメラシル/オテラシルカリウム	7.5mg/kg 2000mg/m ² /Day 80-120mg/Body/Day	1時間30分→1時間→30分 内服 内服	Day1 Day1-14（連日）休薬7日間 Day1-14（連日）休薬7日間	3週間毎	LEC	進行・再発：PDまで 大腸がんにはBev単独の治療はないため経口抗がん剤を併用している

123028	大腸-FOLFIRI+AFL 2w	AFL：アフラベロニド（アムネン） CPT-11：イリリチン（カネブ） I-LV：レボ・オキサート 5-FU：フルロピラシール（急速投与） 5-FU：フルロピラシール（持続投与）	4mg/kg 150mg/m ² 200mg/m ² 400mg/m ² 2400mg/m ²	1時間 1時間30分 2時間 5分 46時間（外来インフューザーポンプ）	Day1 Day1 Day1 Day1 Day1-2	2週間毎	MEC	進行・再発：PDまで UGT1A1遺伝子多型を確認を事前に行う
121029	大腸-5FU/RT 6w(1週間毎入力)	5-FU：フルロピラシール（持続投与）	225mg/m ²	24時間	放射線施行日に同時投与 計30日間投与	—	LEC	進行・再発：PDまで 放射線併用レジメン（入院専用）
122030	大腸-Bev 2w/TAS102 4w	Bev：ベバシズマブ（アバスタ） TAS102：トリフルジン/チベラシル（ノンサーフ）	5mg/kg 70-150mg/Body/Day	1時間30分→1時間→30分 内服 1日2回 1回35mg/m ²	Day1,15 Day1-5,8-12（内服） Day6-7は休薬	4週間毎	LEC	体表面積により9段階の投与量あり
122031	大腸-Bev 2w/S1 6w4	Bev：ベバシズマブ（アバスタ） S1：チカフルル/キメラシル/チベラシルカリウム	5mg/kg 80-120mg/Body/Day	1時間30分→1時間→30分 内服 1日2回 1回40mg/m ²	Day1,15,29 Day1-28（連日）休薬14日間	6週間毎	LEC	S1に関しては患者状態によって3w2で治療する場合もあり
122032	大腸-Cetu/Enc/Bini 4w4	Cetu：セツキシマブ（アビタックス） Enc：エンコラフェニブ（ビラフトビ） Bini：ビニチニブ（メクトビ）	400mg/m ² →250mg/m ² 300mg/Body/Day 90mg/Body/Day	2時間→1時間 内服 1日1回 内服 1日2回	Day1,8,15,22 連日内服 連日内服	4週間毎	LEC	BRAF遺伝子変異陽性進行・再発の大腸がん
122033	大腸-PER+Tmab 3w	PER：ペルカズマブ Tmab：トラスツズマブ	840mg→420mg/Body 8→6mg/kg	1時間→30分 1時間30分→30分	Day1 Day1	3週間毎	LEC	HER2陽性進行・再発大腸がん
—	大腸-S1単独療法 6w4	S1：チカフルル/キメラシル/チベラシルカリウム	80-120mg/Body/Day	内服 1日2回 1回40mg/m ²	Day1-28（連日）休薬14日間	6週間毎	—	患者状態によって3w2で治療する場合もあり
—	大腸-TAS102（ノンサーフ）療法	TAS102：トリフルジン/チベラシル（ノンサーフ）	70-150mg/Body/Day	内服 1日2回 1回35mg/m ²	Day1-5,8-12（内服） Day6-7は休薬	4週間毎	—	体表面積により9段階の投与量あり
—	大腸-Regorafenib：レゴラフェニブ（スチハーク）療法	Regorafenib：レゴラフェニブ（スチハーク）	160mg/Body/Day	内服 1日1回 食後 1回160mg	Day1-21（連日）	4週間毎	—	160mgより少ない量で服用開始する場合もあり、患者状態に合わせて投与量と投与期間変化する
—	大腸-Cape単独療法	Cape：カベシタピン	2500mg/m ² /Day	内服 1日2回	Day1-14（連日）休薬7日間	3週間毎	—	術後補助化学療法の場合8コース（6か月間投与）
—	大腸-Cape+RT療法	Cape：カベシタピン	1650mg/m ² /Day	内服 1日2回	1週間毎（5日間内服,2日間休薬） 放射線施行日に同時投与	5週間毎	—	基本的に術前化学放射線療法、添付文書上のD法
—	大腸-UFT/LV（ユエフティ・ユーベール）療法	UFT：チカフルル・ウラシル（ユエフティ） LV：オキサートカルシウム（ユーベール）	300mg/m ² /Day 75mg/Body/Day	内服 1日3回（食間：食事の前後1時間避けて、約8時間毎）	Day1-28（連日）休薬7日間	5週間毎	—	術後補助化学療法の場合6コース（6か月間投与）

免責：本レジメン一覧は、医療従事者を対象にしたものであり、一般の方向けではありません。また本レジメン一覧を参考にレジメンを作成しないでください。当院では、一切の責任を負いません。